

# Hello

we are NVLU

人間愛・動物愛をもった  
生命科学人材を育成



## 人間愛・動物愛をもった 生命科学人材を育成

令和元年10月1日、日本獣医生命科学大学第十代学長に就任いたしました清水一政です。日本獣医畜産大学に入学後、五十余年にわたってニチジュウ一筋でここまでまいりました。専門は「獣医薬理学」、獣医薬理学教室に所属していました。

学長就任にあたり、私が現在考えていることについて、学長の挨拶として所信を述べさせていただきます。

大学を取り巻く環境は依然として厳しい状況ですが、人間愛と動物愛をもった生命科学人材を育成することを目的に、あらためて各専門分野の強みや特色を生かした社会的役割の一層の明確化を推進していきたいと考えています。その具体的な取組みとして、次の3つのことを目指します。

- (1)教育の内部質保証システムの構築
- (2)自立する学生への支援
- (3)大学運営の革新

はじめに「教育の内部質保証システムの構築」について、国や認証評価機関等によって推進されており、PDCAサイクルに基づく自己点検・評価によって進められ、総合的・客観的指標による検証・改善を促す仕組みです。

教授会に設置する自己評価委員会を中心に教職員、学生、そして保護者や卒業生の皆様の叡知、そして産業界の意見を集めながら、ニチジュウらしいシステムの構築を進めてまいります。

次に「自立する学生への支援」について、ニチジュウでの学びを通じて、学問だけではなく、色々な力を身につけ、人間力の向上を目指すとともに、特にその中でも「自立力」を早々に身につけてほしいと考えています。

### 【略歴】

1969年3月、日本獣医畜産大学獣医畜産学部獣医学科を卒業。その後同大学大学院獣医学研究科に進学し、同大学を経て博士号(獣医学博士)を取得。

1971年4月より獣医薬理学を専門に日本獣医畜産大学に奉職。獣医学科長を経て2005年から2011年3月定年退職まで獣医学部長を務める。

2019年10月、日本獣医生命科学大学第10代学長に就任。

### 【主な研究テーマ】

- ・各種薬物による平滑筋収縮制御機構に関する研究
- ・ホスホジエステラーゼ阻害薬による平滑筋収縮制御の機構に関する研究
- ・平滑筋収縮調節機構に対する炎症性サイトカインの影響に関する研究

# 第10代学長 清水一政 Kazumasa SHIMIZU

学生には与えられるのを待つのではなく、自ら求めて行動を起こし、逆境をものがまん強く凌げる逞しさを身につけてほしいのです。そのためにアクティブ・ラーニングに代表される多様な能動的学習のシステムとして、少人数教育や研究室活動、参加型臨床実習、ICTの活用等を推進したいと考えています。

最後に「大学の運営の革新」について、教職員が関係する様々な業務の効率化を図り、それによって生まれた時間を、教員は「十分に考える時間・環境」に、職員は「より創造的な企画提案」に使えるように、また働き方改革を推進し、自分の時間を大切にすることを構築したいと考えています。

その礎となるのが、改革・改善の取組みを行うための設計図「中長期計画」になります。中長期計画に基づき、自律的なガバナンスを尊重しながら新たな革新に大きな期待を持っています。是非、教職員皆様の協力をお願いします。

結びになりますが、可能な限り、多くの声をお聞かせください。

教職員、学生、保護者、卒業生、そして地域社会の方の声に耳を傾け、現状や課題、そして夢を語り合い、より良いニチジュウのミライへの道筋を、皆様とともに切り拓いていきたいと思っています。

清水一政

## 学長就任から一週間—— 大学報編集委員が 学長にインタビュー

**【羽山】** 学長に就任されて様々な業務を始められたかと思いますが、感想や現在のお気持ちをお聞かせください。

**【清水学長 以下学長】**

始めたというより、全部が初めてだけれど(笑)…今日は常務会に参加して、同じテーブルを囲んで法人の各組織の状況を共有しました。これからニチジュウにおいても、同じテーブルを囲んで色々なことを話しながらか共有して解決を見出していくスタイルで大学運営を進めていきたいと考えています。

私は、見る目と聞く耳には自信があるので!

**【羽山】** 先生が学部長時代に色々な話を聞いていただきましたね(笑)それが「清水スタイル」ですね。

——同じテーブルを囲んで会話を  
交わしながら解決を見出す、  
それが『清水スタイル』

**【羽山】** 昨今大学を取り巻く環境は非常に厳しくなっており、大学経営には様々なことを求められています。学長はどうお考えでしょうか?

**【学長】** 難しい問題だけれども、まずは「全国各地から学生が集まる大学」にしたいと思っています。高大連携の仕組みをうまく使ってニチジュウ気質に合った学生が入学する道筋を各地方に作りたいです。

——産業界との連携や地域との連携はいかがでしょうか。

**【学長】** 大学は今や色々なところと連携し絆を作り、手を取り合って未来につなげる場所だと思います。産業界も地域も高校も率先して連携を進めていきたいですね。



**【高橋】** 私からは趣向をガラッと変えて… 趣味を教えてください!

**【学長】** 趣味はゴルフ、競馬(主に観戦)ですかね。それから「緑(自然)」が好き!私は山梨県の北杜市出身で米も野菜も作っています。休日は兄弟5人で協力して農作業をして過ごしています。

——今後、学長と農作業って写真が学報にも出てくるかもしれませんね(笑)

## ——人と人が交流する 様々な場を提供したい

**【近江】** 「人間愛・動物愛をもった生命科学人材の育成を目指す!」と掲げておられましたが、学長の考える「愛」を教えてください!

**【学長】** 愛の反対は憎しみではなく無関心とも言われているでしょ。要するに愛とは非常に強い関心だと思うのですよ。人にも動物にも食にも強い関心をもって取り組める人材は社会に出て貢献できると思います。

**【知久】** 「自立する学生への支援を模索する」とお聞きしておりますが、具体的にどのような支援をお考えでしょうか?

**【学長】** そうですね、「自立」とは「自分で立つ」以外に「自分を律する」という意味もあると思っています。ゼミなどの少人数教育や研究室活動、参加型実習、地域社会への貢献、インターンシップなど様々な人と人が交流する場をたくさん提供していきたいと思っています。

**【羽山】** 最後にこの大学報を読む学生、保護者、卒業生、教職員に一言メッセージをお願いします。

**【学長】** 私は冒頭にも述べましたが見る目と聞く耳には自信があります。多くの声を聞きたいと思っています。皆様の声を大学運営に活用させていただきたいと思っていますので、どこかでお会いした時にはお声がけください。——ありがとうございます!

# 新学長に 迫る。

# nichinstagram

## #夏休みの思い出

Related Hashtags: #ご投稿くださった皆さま #ありがとうございます #次回もまた投稿してね

 hokkaidoisgreat



   #加須の王 #隠れるサッポロ #北海道セミナー  
#大通公園 #久しぶりの7人

 nvlv\_89



   #野球部 #夏合宿  
#今年はあつきー

 N\_kiso



   #基礎部門 #4年生2名 #学会デビュー  
#第162回日本獣医学会学術集会

 jimv\_nvlv



   #外の誘導組 #夏のオープンキャンパス  
#猛暑 #学生支援課 #施設管理課